

# 高校生就活 場慣れ応援

## 採用担当者に学校生活発表

### 仙台 参加者「度胸ついた」



採用担当者の前で発表する生徒たち

高校生が企業・団体の採用担当者の前で学校生活について発表し、場慣れして

から合同企業説明会に臨んでもらう取り組みが31日、第一学院高仙台キャンパス

(仙台市青葉区)であった。採用担当者の話を一方的に聞く従来型では生徒が質問しづらいとして、人材派遣業ナスキーキャリア(宮城野区)が初めて企画した。

就職希望の生徒ら約30人のうち8人が発表役となり、10社・団体の採用担当者15人を前に学校のカリキュラムやボランティア活動について説明した。その後、各社・団体が設けたブースに移動し、業務の特徴や担当者の苦労話に聞き入った。

発表役の一人、2年杉山滉季さん(17)は「採用担当者の目の前で話したので度胸がついた。介護・福祉分野に興味があるので、いろいろ聞いてみたい」と話した。